セットアップガイド

DVR-UXN20GL

I-O DATA

B-MANU200911-02

この度は、「DVR-UXN20GL」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に本書」をよくお読みいただき、正しい取り扱い方をお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0ポート※2またはSerial ATAポート※3を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※4	Windows Vista®※5/Windows XP Service Pack 2/Windows 2000 Professional Service Pack 4以降※6
搭載CPU※4	●データ保存時:Pentium III 500MHz以上 ●ビデオ編集・DVD書異時:Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512Mバイト以上
ハードディスク※7	空き容量:10Gバイト以上(2Gバイト以上推奨)
ディスプレイ※8	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	以下の場合にインターネット接続環境が必要です。 ●DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合
対応メディア※9	●DVD: DVD-R※10,※11、DVD+RW、DVD-R※11,※12、DVD+RW、DVD-RAM※13、DVD-ROM ●C D: CD-R, CD-RW, CD-ROM

メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※14 1層DVD+R	16倍速(最大20倍速書き込み※17)	太陽誘電
	16倍速(最大18倍速書き込み※17)	TDK、日立マクセル、三菱化学
	8倍速(最大16倍速書き込み※17)	太陽誘電、TDK
	8倍速	日立マクセル、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	2.4倍速(最大4倍速書き込み※17)	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	TDK、日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R	16倍速(最大20倍速書き込み※17)	三菱化学
	16倍速(最大18倍速書き込み※17)	太陽誘電、TDK、日立マクセル
	16倍速 Labelflash™対応	富士フイルム、弊社製DVD-R4.7LF
	8倍速(最大16倍速書き込み※17)	TDK、日立マクセル※18
2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW	6倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学
DVD-RAM※15	12倍速	日立マクセル
	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、互換のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。

●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista®でご利用の際には より高性能な環境を推奨いたします。

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。 http://www.iodata.jp/pio/

※2 パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0規格でご利用のOSに対応したドライバがインストールされている必要があります。(Microsoft社製 USB 2.0ドライバ(搭載)環境USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。

※3 ●Intel 915/925/945/955/965/975/G33/P35チップセット、ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R)/ICH9(R)を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●AHCIモードにのみ対応しております。
●デスクトップパソコン内部のSerial ATAポートから、添付のeSATAブラケットを用いて接続します。
●ICH9(R)/ICH7(R)/ICH9(R)/ICH8(R)のRAIDモードには対応しておりません。

※4 OSメディアへ12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU:Pentium 4 2.8GHz 以上
●OS:Windows XP Service Pack 2 以降
●チップセット:i915 以降

※5 32bit のみ対応。

※6 Windows 2000は添付の DVD オーサリングソフト /DVD プレーヤーソフトには対応しておりません。

※7 Serial ATA または Ultra ATA/66 以上(DMA 転送モード)で接続

※8 Windows Vista®および Windows XP 環境でCPRM 技術で録画された DVD メディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
●グラフィックアクセラレータボード
・PCI-Express 接続
・最新のドライバーがインストールされていること
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載
●ディスプレイ
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載

※9 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD-ROM ユニットへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※10 2 層 DVD+R メディアにてルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※11 2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※12 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※13 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE B および 2.6G バイト / 面のメディアには対応しておりません。

※14 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※15 「B's Recorder GOLD 9 BASIC」にてコピー禁止情報付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しております メーカー製の CPRM 対応 DVD+R/RW 及 VIDEO メディアをご利用ください。

※16 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※17 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての倍速にてこの情報にてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

※18 [DVD-R HG] メディアを使用した場合には、高品質書き込みを行うことができます。(2008 年 4 月現在)
なお、高品質書き込みを行う際には、書き込み速度は 8 倍速に固定されます。

製品仕様

ドライブ名	AD-7203S(OEM供給元:ソニーNECオプティアーク株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0、eSATA
設置条件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
Labelflash™のレーベル面描画速度	描画時間:約5分 / 解像度:182dpi / 描画:速度優先 約11分 / 303dpi / 標準 約21分 / 605dpi / 画質優先
※書き込み時間は1枚あたりの目安です。デザインや設定によって描画時間は変動します。	

	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM	CD	-R	-RW	CD-ROM
最大書き込み/読み込み速度	最大	×20	×8	×8	×20	×8	×6	×12	-	-	最大	×16	×10	×40
	標準	×16	×12	×13	×16	×12	×13	×12	×16	×12	標準	×12	×10	×32
	最大	×8	×4								最大	×48	×32	-
	読み込み	×48	×40	×48										

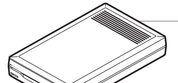
平均アクセスタイム	●DVD-RAM:210ms ●DVD-ROM:160ms ●CD-ROM:140ms
適合フォーマット	●DVD:DVD-ROM、DVD-Video ●C D:CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
書き込み方法	●DVD+R:Disc at once、Sequential Recording ●DVD+RW:Disc at once、Random write、Sequential Recording ●DVD-R:Disc at once、Incremental Recording、Multi-border ●DVD-RW:Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border、Restricted Overwrite ●DVD-RAM:Random write、Sequential Recording ●CD-R/RW:Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz 定格電流:5V:1.5A、12V:1.5A
動作温度	+5~+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%~80%(結露なきこと)
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm (突起部分を除く)
質量	約1.4kg (ACアダプターを除く)

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



□ ACアダプター(1個)



□ USBケーブル(1本)



□ eSATAケーブル(1本)



□ 縦置きスタンド(1個)



□ eSATAブラケット(1個)



☑ セットアップガイド(本書/1枚)

□ DVD Proツールズコレクション(DVD-ROM/1枚)

□ Ulead DVD MovieWriter アクティベーション・CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)

□ ゴム足(8個)[縦置用:4個/横置用:4個]

□ ハードウェア保証書(1枚)

シリアル番号(S/N)をメモします

▼サンプル



▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録 ➡ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード ➡ http://www.iodata.jp/lib/

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。
ご入用の際は最寄、弊社インターネット通販サイト[ioPLAZA]をご利用ください。

[ioPLAZA] http://www.ioplaza.jp/
※商品カテゴリ>ストレージ>オプション・ケーブルよりお求めいただけます。

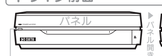
製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応メディー DVD-R (4.7GB 1~16倍速記録対応)
型番	DVD-R4.7LF

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



アクセス/Powerランプ
青色に点灯します。
※アクセス時には自色に点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

ドライブ背面



※本スイッチは使用しません。
左側にスイッチを設定してお使いください。

電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

eSATAコネクター
添付のeSATAケーブルを接続します。

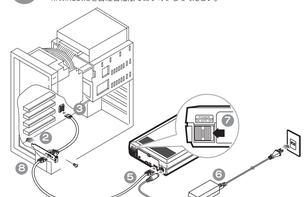
電源スイッチ
ON ⇔ AUTO ⇔ OFF
電源を上のように切り替えます。
※[AUTO](電源連動機能)については右記参照。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり持ったりしないでください。本製品やメディアを破損します。

2.PCに接続しよう

Serial ATAポートに接続する場合

1. パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコンのルーフカバーを外し、添付のeSATAブラケットをパソコンのPCIスロットに挿し込み、ネジ止めします。
※ネジはパソコン付属のものをご使用ください。
3. 添付のeSATAブラケットのケーブルをパソコン内部のSerial ATAポート(Serial ATAコネクター)に接続します。
4. パソコンのルーフカバーや電源ケーブル、周辺機器を元に戻します。
5. 本製品に添付のeSATAケーブルを接続します。
6. 本製品に添付のACアダプターを接続し、電源コンセントにつなぎます。
7. 本製品の電源を[ON]にします。
8. eSATAケーブルをeSATAブラケット(Serial ATAポート)に接続します。
9. パソコンの電源を入れます。
※Windowsを管理者権限でログオンしてください。

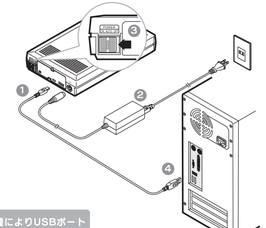


USBポートに接続する場合

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログオンしてください。

1. 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。
2. 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。
3. 本製品の電源を[ON]または[AUTO]にします。
4. パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

ご注意 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。



機種によりUSBポートの位置は異なります。

電源スイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。(電源連動機能 ※USB接続時のみ対応)
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

電源連動機能とは?

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

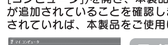


ご注意 電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。※本機能はUSB接続時のみ対応しております。

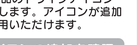
3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



アイコンの追加を確認



↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、ドライブとして認識している場合)

ご注意
●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例:Windows XPでのDVD-Rメディアを挿入すると(CD-ROM)と表示されます。)

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
●本製品は「パソコンの省電力機能」には対応しておりません。

4.取り外し手順を覚えよう

Serial ATAポートに接続している場合

通常、パソコン起動中に取り外しすることはできません。必ずパソコンの電源を切ってからeSATAケーブルを取り外し、本製品の電源を切ってください。

※本製品に添付のユーティリティ「SATAUnplug」を使用すると本製品をWindows起動中に取り外すことが可能です。詳しくは添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルをご覧ください。

1. メディアを取り出します。
2. Windowsを終了します。
3. パソコンから本製品のeSATAケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜くようにください。

USBポートに接続している場合

ここではパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。(画面例:Windows XP)

1. 画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



2. 本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。(画面例:E:ドライブの場合)



3. メッセージを確認します。
(Windows XP以外の場合は[OK]をクリックします。)



4. パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
※電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。(Windows Vista®ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。)
※ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

縦置きにする場合

1. 添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4ヵ所貼り付けます。



2. イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。



3. イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。

横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4ヵ所貼り付けます。



注意 縦置き時、8cmメディアは使用できません。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDビデオを作りたい	DVDを再生したい	データDVDを作りたい	ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい	Labelflash™機能を使いたい
DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA	InterVideo WinDVD Corel	B's Recorder GOLD9 BASIC B's CLiP	B's CLiP B's CLiP	LabelFOLIO B's CLiP

DVDオーサリングソフト
既存の映像ファイルやDV カメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。

※Windows 2000非対応

※「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVD」をインストールするとWinDVD」、「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA」がアンインストールが始まります。

DVD再生ソフト
市販のDVD や作成したDVD ビデオ、または家庭用DVD レコーダーで録画されたDVDをPC上でCD/DVD-RAM を再生することができます。

※Windows 2000非対応

※「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA WinDVD」をインストールするとWinDVD」、「DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA」がアンインストールが始まります。

データライティングソフト
通常のデータCD/DVD 作成に加えて、細荷性CD/DVDを作成することもできます。

※B's データライティングソフト やパケットライトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールすると同じものがアンインストールされてしまいます。

※DirectX がインストールされていない場合では、B's Recorder GOLD9 BASICおよびインストール例に、DirectX 9.0 が自動的にインストールされます。

パケットライトソフト
インストールすると、DVD-RAM/DVD±RW/CD-RW メディアにドラッグ＆ドロップでデータを書き込むことができます。

※他のデータライティングソフト やパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールすると同じものがアンインストールされてしまいます。

Labelflash™ 書き込みソフト
Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。
レーベルのデザインも同時に行えます。

※先にB's Recorder GOLD9 BASICがインストールされている必要があります。

必要 添付の「DVD Pro ツールスコレクション」DVD-ROMには その他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE 4ページ	**データバックアップソフト**：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 (本ソフトは製品版のEasySaverの機能限定版です。)
B's CLiP 4ページ	**ドライブコントロールユーティリティ**：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 (本ソフトは製品版のQuickDriveの機能限定版です。)
マウハUSB for BD/DVD 4ページ	**USB転送最適化ユーティリティ**：USBのデータ転送を効率化することでドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティドライブユーティリティです。添付のB's Recorder GOLD9 BASICをインストールすると同時にインストールされます。
SATAUnplug 4ページ	**デバイスアンプラグユーティリティ**：本製品をeSATAケーブルでパソコンに接続している場合に、本製品をWindows起動中に取り外すためのユーティリティです。
画面で見るマニュアル for DVR-UXN2DGL 4ページ	本製品の基本操作やDVDビデオの作り方、レーベル面への画像の書き込み、Q&Aなどについて説明しています。本書です。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※ 収録されているソフトをお使いの場合は、Windows をログオン（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。 → 2 メニューが表示されたら［DVR-UXシリーズ］をクリックします。 → 3［インストールをする］をクリックします。 → 4 インストールしたいソフトをクリックします。 → 5 表示に従ってインストールを進めます。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista® でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］をクリックしてください。

シリアル番号/CD-Key
- B's Recorder GOLD9 BASIC
- B's CLiP7
- WinDVD

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。

有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。
コーレル社 (http://www.corel.jp/support/) よりユーザー登録を行ってください。

1 以下の画面が表示されたら［インターネットから有効化コードを取得］をクリックします。



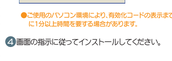
2 必要な情報を入力し、［ログイン］ボタンをクリックします。



●I-O DATA製品ID は製品に添付の「Ulead DVD Movie Writer アクティベーション CPRM キー ダウンロードのご案内」をご確認ください。

●コーレル社にユーザー登録を行っていない場合は［アカウントを作成］をクリックし、アカウントを作成してください。
必要な情報を入力し、［送信］ボタンをクリックします。

3 約1分後に、有効化コードが表示されます。
表示された有効化コードを入力し、［有効化］ボタンをクリックします。



●ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示まで1分以上時間を要する場合があります。

4 画面の指示に従ってインストールしてください。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVDを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で［2］に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生*、またはDVD MovieWriterで編集する場合*

●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合*は、以下の環境を備えたいくつかの要があります。
<グラフィックカード/ディスプレイ>
・PCI-Expressに接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
<ディスプレイ>
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 ［スタート］→［プログラム（すべてのプログラム）］→［InterVideo WinDVD］→［InterVideo WinDVD for I-O DATA］の順にクリックします。

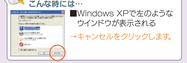


2 再生するDVDビデオを挿入します。



挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…



■Windows XPでセルのような ウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…

認証手続きが必要です。

詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより［画面で見るマニュアルを読む］をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかった…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
月～金曜日は日祝日を除く

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

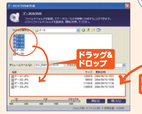
［B's Recorder GOLD9］アイコンを ダブルクリック



2 表示されるメニューから［データCD/DVD］を選択します。



3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。





てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアをを製品に挿入して［開始］をクリックします。



こんな時には…
■DVD+R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…



●既でデータを追加して書き込む場合
［追記可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。
●書き込み済にデータを追加する予定がない場合
［将来性を重視し追記不可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。

■日立マクセル製DVD-R 日本語メディア［DVD-R HS］を挿入したら下記のようなメッセージがでた…



●［はい］をクリックすると高品質書き込みを行うことができます。
高品質書き込み対応メディアの最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

5 書き込みを開始します



困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

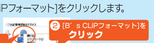
それでもわからなかった…
テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
月～金曜日は祝日などパーエイチ・エー社の休業日を除く

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。



2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→［B's CLiPフォーマット］をクリックします。



3 本製品を選択し、［次へ］をクリックします。



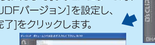
4 ［次へ］をクリックします。



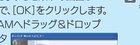
5 必要に応じて［ボリュームラベル］、［UDFバージョン］を設定し、［完了］をクリックします。



6 ［OK］をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。



7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。



2 ～ 4 の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。



●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラ etc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 ［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］を起動します。

［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］アイコンを ダブルクリック



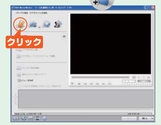
3 ［ビデオディスク］→［新規プロジェクト］の順にクリックします。



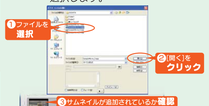
4 ［DVD］を選択し、［OK］をクリックします。



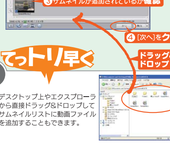
5 ［メディアの追加］枠の中から［ビデオファイルの追加］をクリックします。



6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。



てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルストに動画ファイルを追加することもできます。

8 本製品にメディアを入れます。



完成!





困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかった…
コーレル テクニカルサポート
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
月～金曜日は祝日などパーエイチ・エー社の休業日を除く

メニュー画面の編集もかんたん!

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選び お好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからページへの画面切換効果（トランジション）を設定することができます。



●詳しい使い方は［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］のヘルプをご参照ください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●有効化手続きを行っていない場合は、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。
●ユーザー登録（CPRM 対応 DVD-R/RW や DVD メディアをご利用ください。
●ハードディスクについたんデータを書き込んだから、メディアへの書き込み名行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
●B's Recorder GOLD にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しております。
●B's Recorder GOLD9 BASIC をインストールすると、B's CLiP7 がインストールされます。
●B's CLiP7 は CPRM に対応